

## 療育研修会

福岡県 支部

◆テーマ 講師 荒畠 創

ここまで来ている研究 ~筋ジス治療の動向~

福山型筋ジストロフィーの病態解明や治療薬開発についてと

その他の治療薬の成果等についてお話ししていただきました。

まず、治験については、薬の開発から臨床開発等の基本的な事を

お話しされ、治験の流れが詳しくわかりました。

福山型筋ジストロフィーの発症についてのメカニズムや

現在の福山型の治験についても詳しくお話をされました。

また、治験のお話しだけではなく、脊髄性筋萎縮症や

デュシャンヌ型等の治療薬の投与の状況、成果も実際の写真等で

話してくださいり、希望がみえてくるものでした。

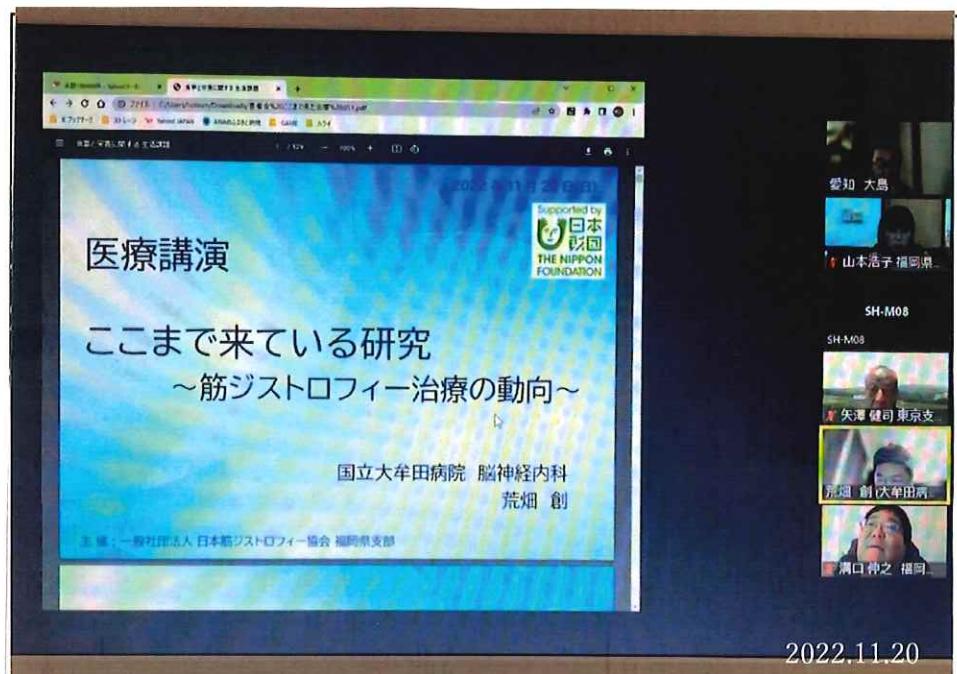


## 療育研修会実施状況

福岡県 支部

参加数 18 名

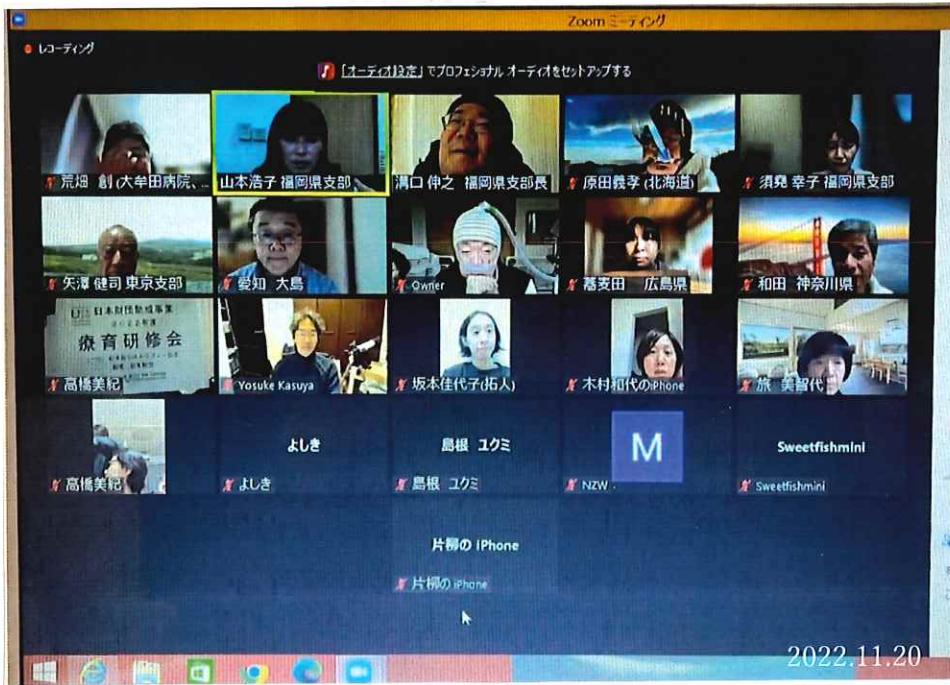
実施場所 オンライン会議システム ZOOM

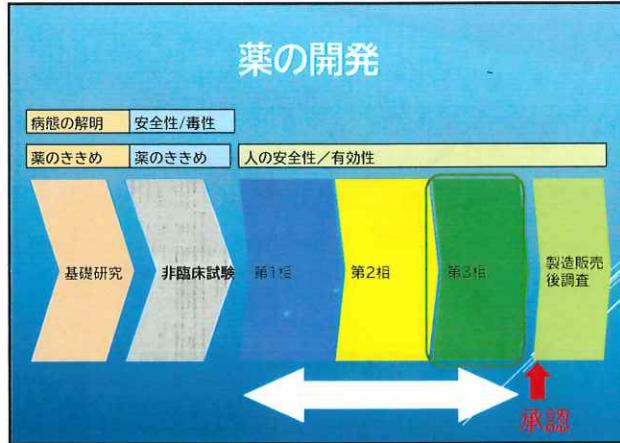
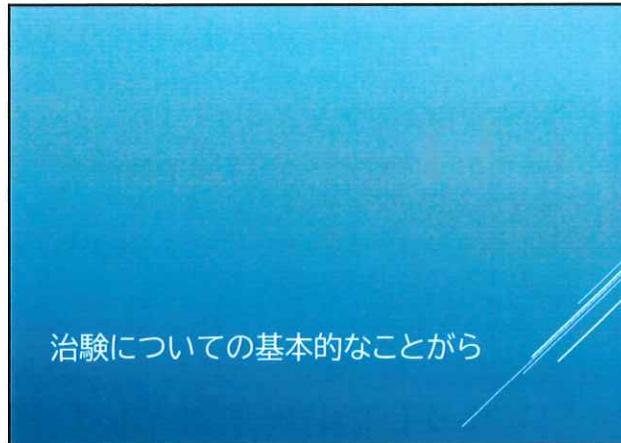
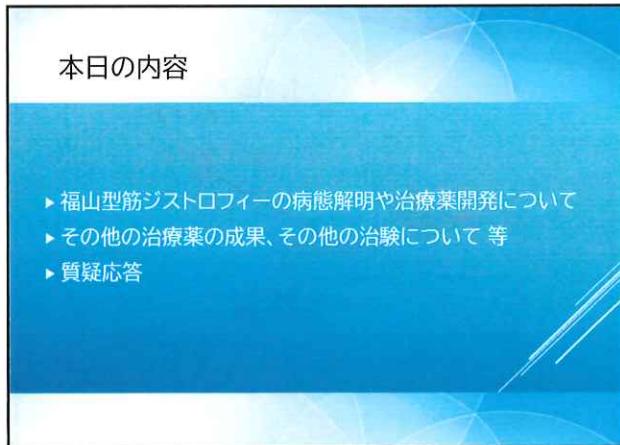
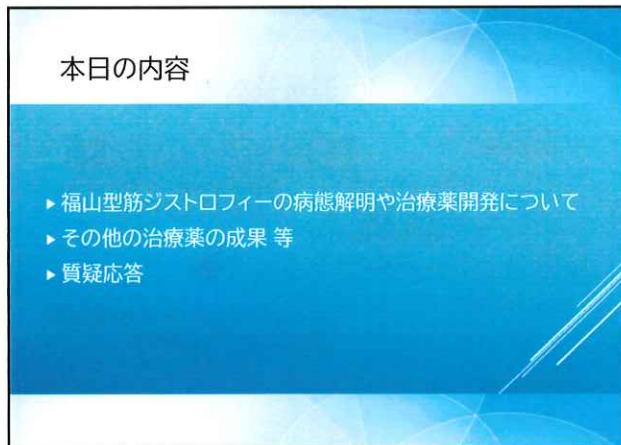
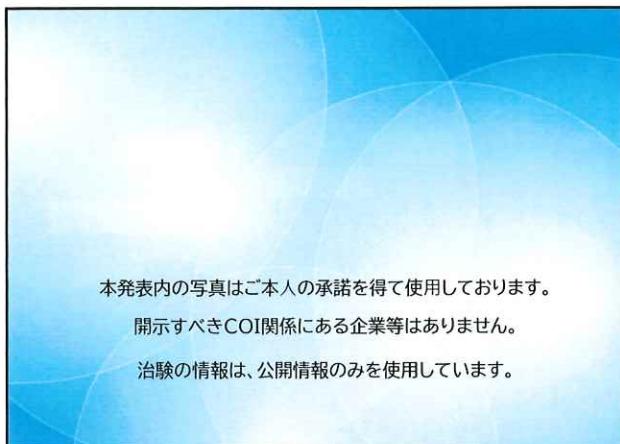
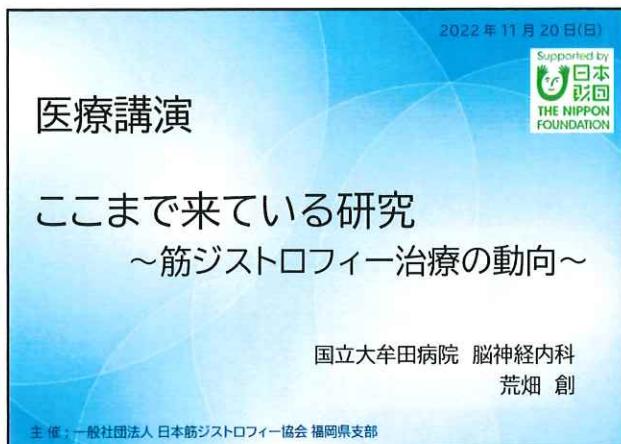


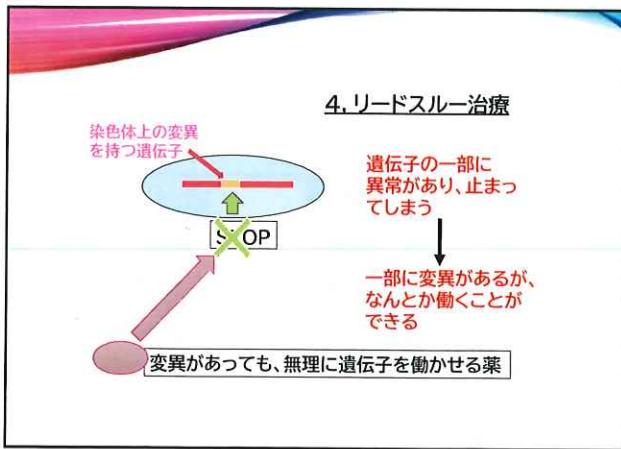
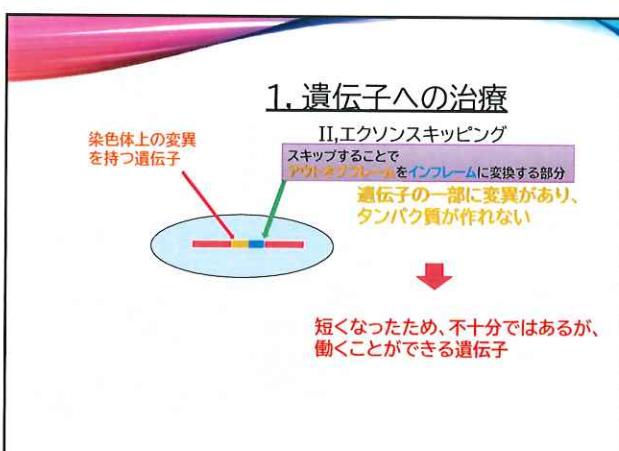
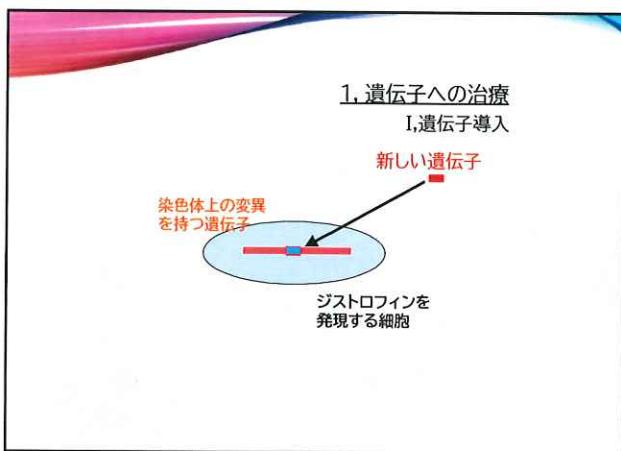
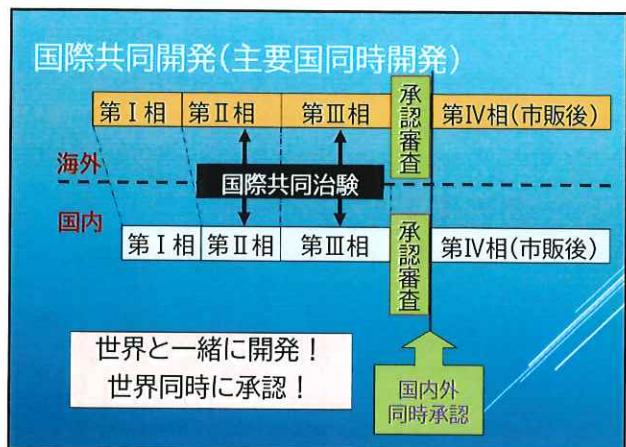
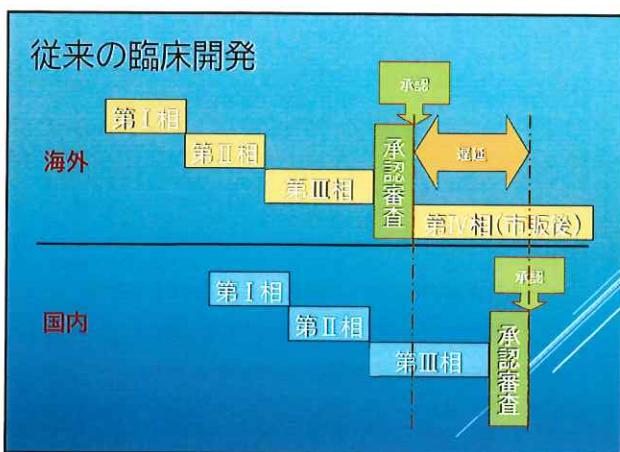
実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

- ・ 資料がわかりやすく、また先生のお話も聞きやすく拝聴させて頂きました。
- ・ 12歳になる福山型の子を持つ親です。治療薬に対する期待はもちろんありますが、日々の生活を工夫しながら、体調に合わせてストレッチなどしながら今まで通り楽しく一日一日大事に過ごしていければと思います。
- ・ 治療薬の成果がみて希望が持てました。
- ・ とてもわかりやすかったです。  
特に治験については、とても勉強になりました。
- ・ 医学は日々進歩していることを感じました。
- ・ 講演、ありがとうございました。  
これからも頑張っていこうと思える講演でした。
- ・ 治療薬の投与が大変なことがわかった。  
血管が細くて針が入りにくい自分にとって毎週は結構つらいものがあると感じた。
- ・ 治療薬の成果が出ていて凄いなと思いました。







福山型の治験について簡単に示しますと

#### ▶福山型筋ジストロフィーの病態解明や治療薬開発について

- ・現在行われている治験は、2020年4月より2023年3月、東京大学医学部附属病院にて実施されている。
- ・現時点では毒性の有無を含めた評価をしている段階、第1／2相試験である。

<https://kaken.nii.ac.jp/grant/kakenhi/平成30年度C-02022>

少し中身を、わかりやすく

▶筋ジストロフィーに関する病気の問題について  
あわせて、分かりやすくお話を

#### 筋ジストロフィー治療の理解へのながれ

1, どのように筋ジストロフィーが発症？

2, どのように筋ジストロフィーが悪化？

#### 筋ジストロフィー治療の理解へのながれ

1, どのように筋ジストロフィーが発症?  
→ 遺伝子を治療。

2, どのように筋ジストロフィーが悪化?  
→ これをおさえこむ。

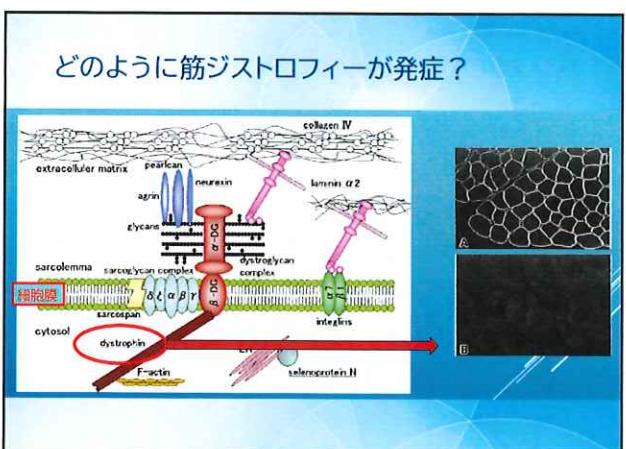
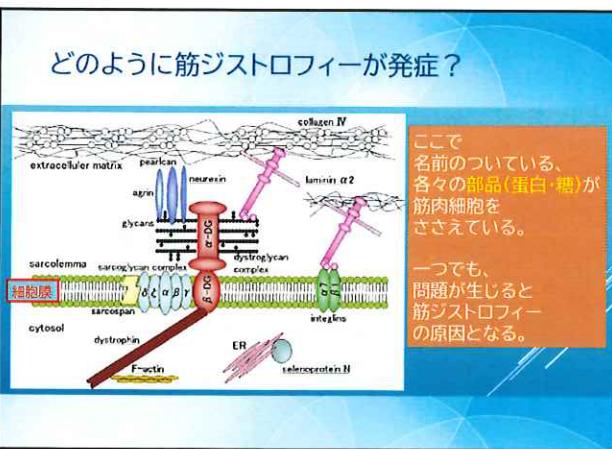
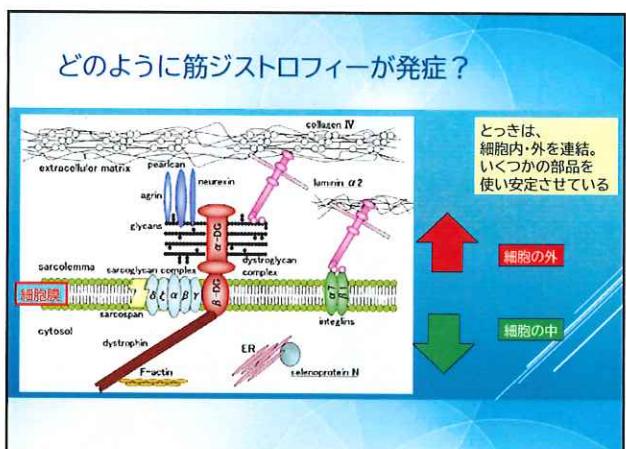
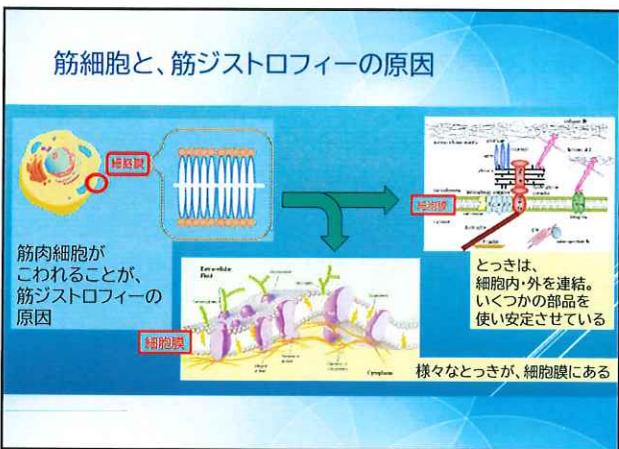
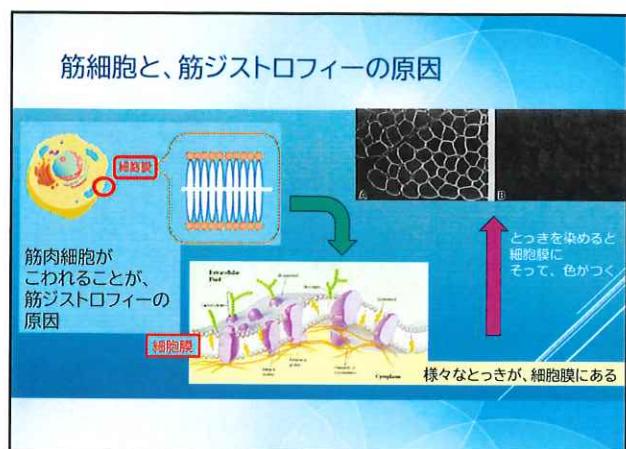
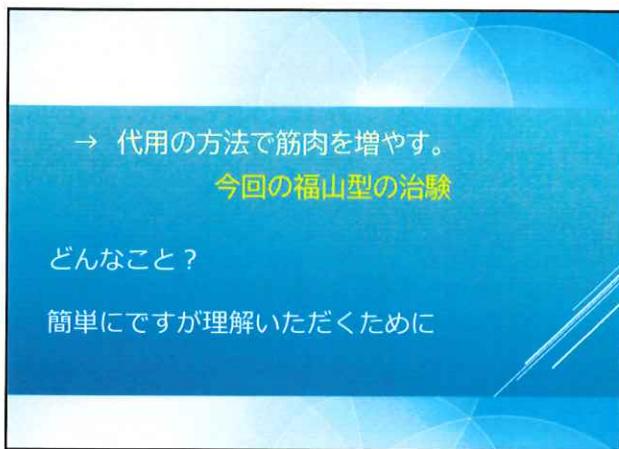
#### 筋ジストロフィー治療の理解へのながれ

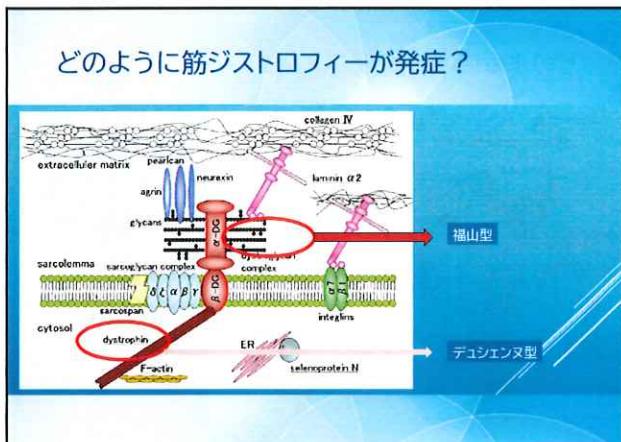
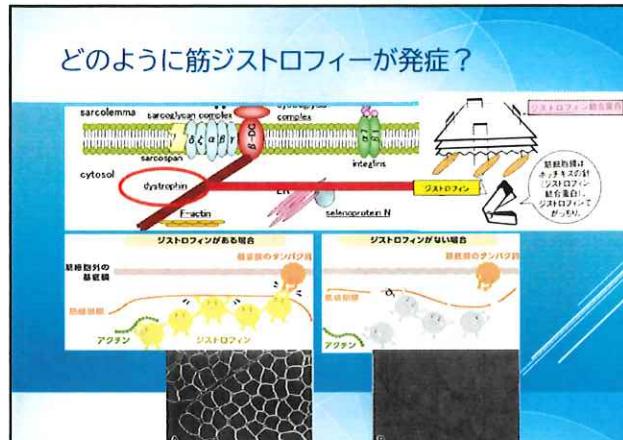
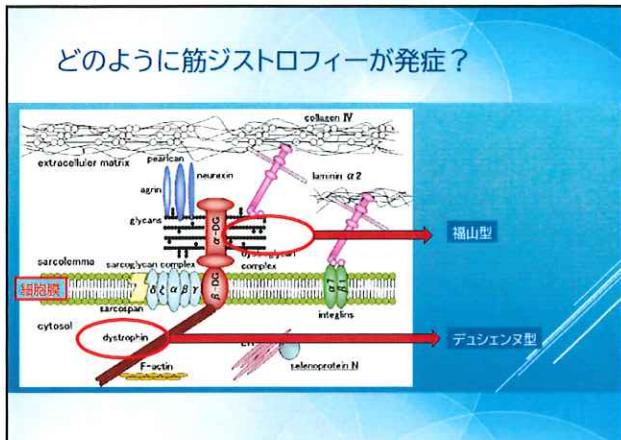
1, どのように筋ジストロフィーが発症?  
→ 遺伝子を治療。

→ 代用の方法で筋肉を増やす。

➡ 今回の福山型の治験

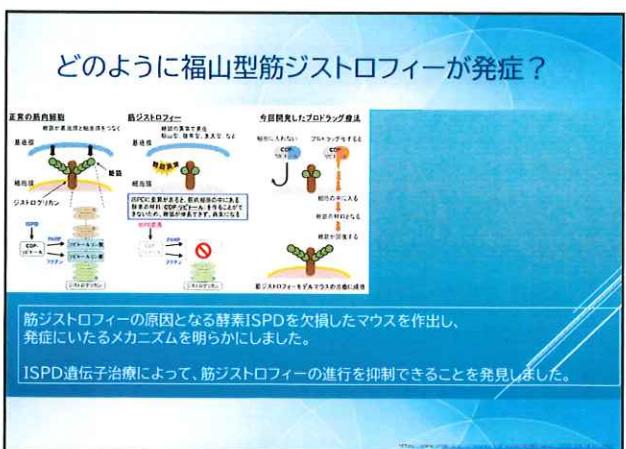
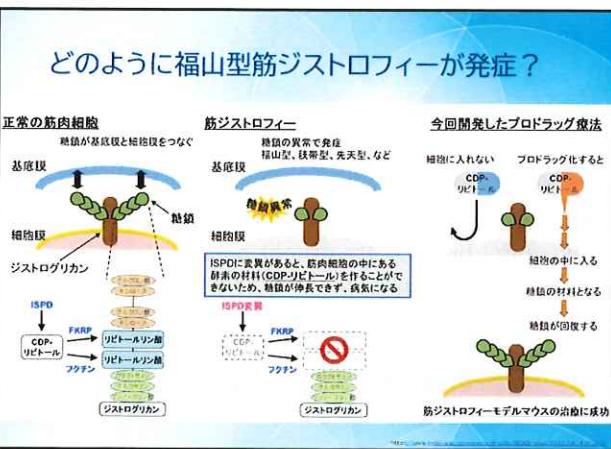
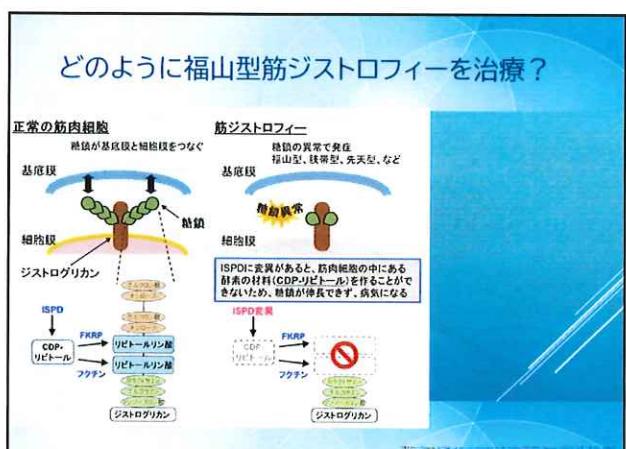
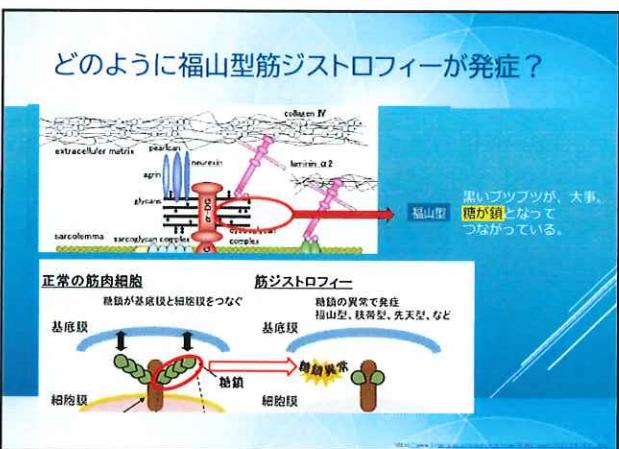
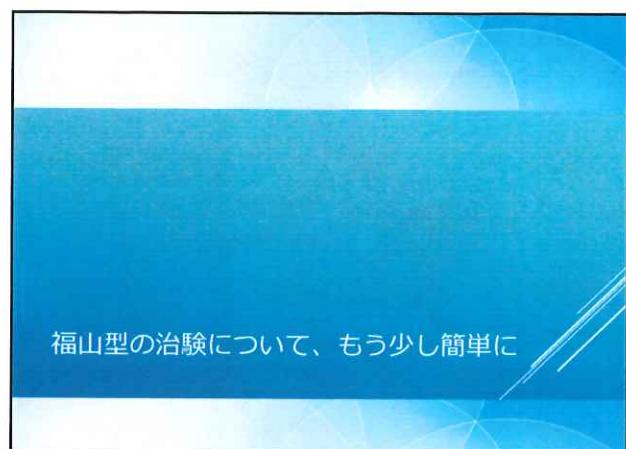
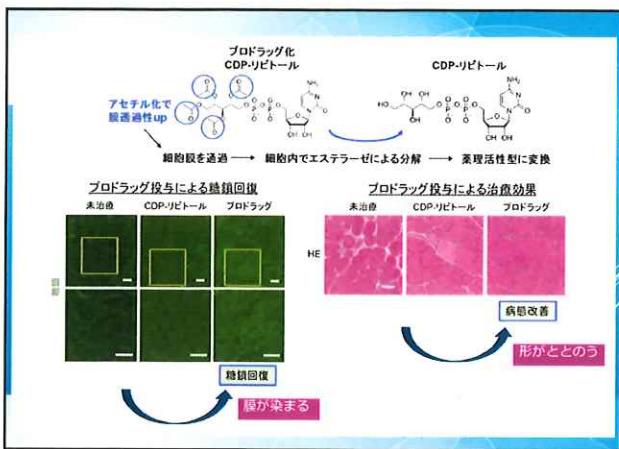
2, どのように筋ジストロフィーが悪化?  
→ これをおさえこむ。(ステロイド等)

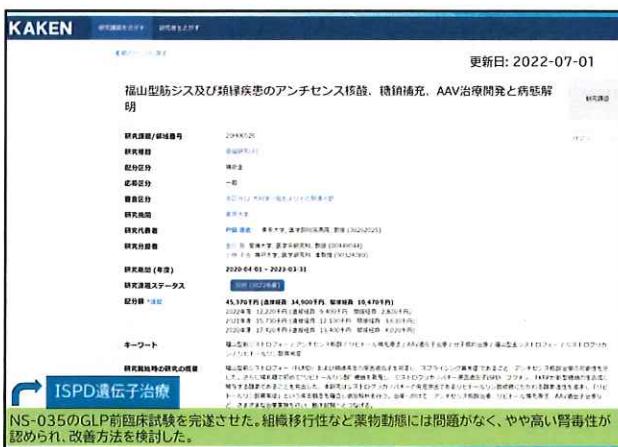
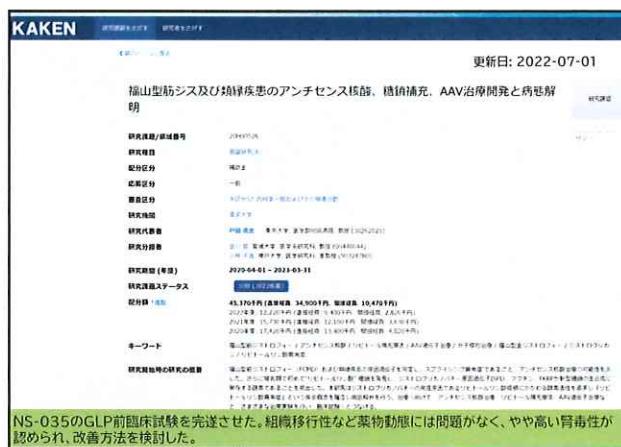
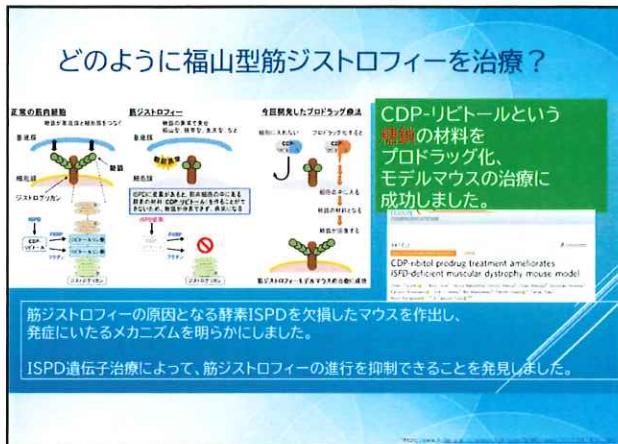




福山型の治験について、あらためて







**JRCT**

<https://jRCTrials.gov/jRCTDetail/JRCT2051210252>

研究の登録番号	JRCT2051210252
登録の状況	未登録登録情報が未登録です。(登録者登録)
研究登録日	2022年1月16日
研究登録者	研究登録者登録
参考文献番号	
実施月日	2022年1月16日
実施開始月日	2022年1月16日
研究名	福山型筋ジストロフィー(1型)のモード・オペレーティング・リム(モード・オペレーティング・リム) ISPD遺伝子治療
参考文献番号	福山型筋ジストロフィー(1型)のモード・オペレーティング・リム(モード・オペレーティング・リム)
研究責任者(代表) 医師の名前	内田 喬
研究責任者(代行) 医師の名前	内田 喬
研究・治療の目的	ISPD遺伝子治療
研究・治療の内容	ISPD遺伝子治療、モード・オペレーティング・リム(モード・オペレーティング・リム)で治療するノードー病候群、筋萎縮性ジストロフィー(モード・オペレーティング・リム)を予防する
試験のフェーズ	II
患者登録名	福山型筋ジストロフィー(モード・オペレーティング・リム)
疾患状況	主たる選択基準 3)同種移植において年齢が5歳以上10歳以下の患者 6)本剤の効果を適切に評価できる筋生検可能な患者 (三角筋又は上腕二頭筋が欠如あるいは著しく萎縮していない患者) 7)補助なしで座位を保持可能な患者 (FCMDの運動機能レベル(上田分類)が2以上)
医療担当者の名前	内田 喬
研究登録者の名前	内田 喬
研究登録者登録者	内田 喬

## ▶福山型筋ジストロフィーの病態解明や治療薬開発について

- ▶ 2020年4月より2023年3月、東大病院にて実施
- ▶ 現時点では毒性の有無を含めた評価、第1／2相試験。

**主たる選択基準**  
 3)同種移植において年齢が5歳以上10歳以下の患者  
 6)本剤の効果を適切に評価できる筋生検可能な患者  
 (三角筋又は上腕二頭筋が欠如あるいは著しく萎縮していない患者)  
 7)補助なしで座位を保持可能な患者  
 (FCMDの運動機能レベル(上田分類)が2以上)

<http://tkaken.nif.ac.jp/jcrct/kkr-0204-FRCT-2051210252>

細かいところは、ヒトの治験のHPIには  
なぜか書かれていませんでしたが、  
マウスの実験の話では、注射での治療でした

## 本日の内容

- ▶ 福山型筋ジストロフィー
- ▶ その他の治療薬の成果 等
- ▶ 質疑応答

**ビルトラルセン**

プレスリリース デュシェンヌ型筋ジストロフィー治療薬 (NS-065 / NCNP-01, ビルトラルセン) の製造販売承認について

ニュース

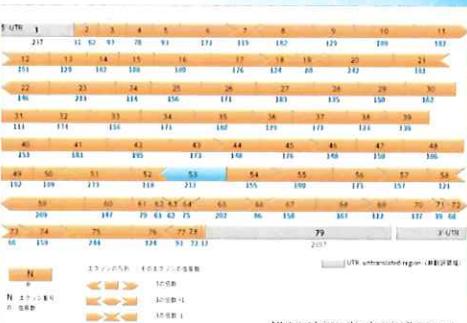
内田 喬 (東大病院分子病態生物学研究センター・小児科科長) は2020年3月25日に、日本薬業株式会社 (本社: 東京都、社長: 和川直也、以下「日本薬業」) と共同で製出したデュシェンヌ型筋ジストロフィー (DMD / DMD型の治療薬 [NS-065 / NCNP-01 (ビルトラルセン)]) について、日本新規が厚生労働省から新薬等の承認を受けたことをお知らせいたします。

日本新規はNS-065 / NCNP-01は、NCNPと日本薬業の共同研究を通して創製されたエクソソース・スキップ作用 (2種目合成するDMD薬) を有する経筋膜投与用ドーピング装置であり、筋ジストロフィーのエクソソース・スキップ作用による筋肉の萎縮を緩和することを目指しています。

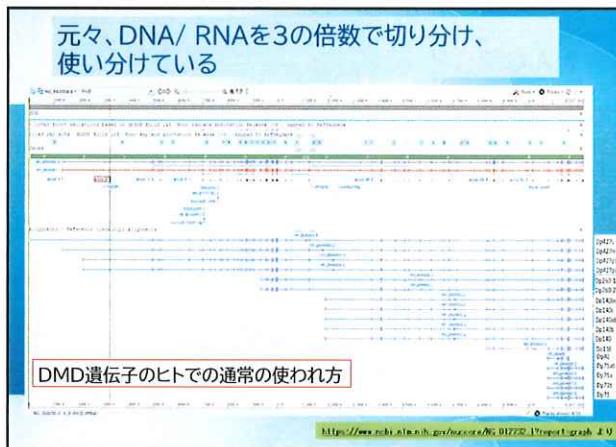
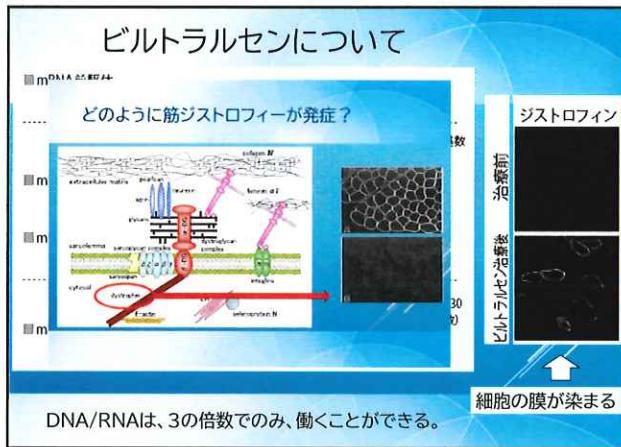
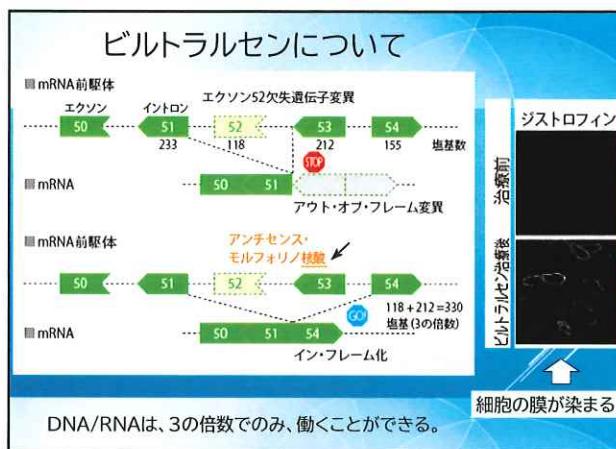
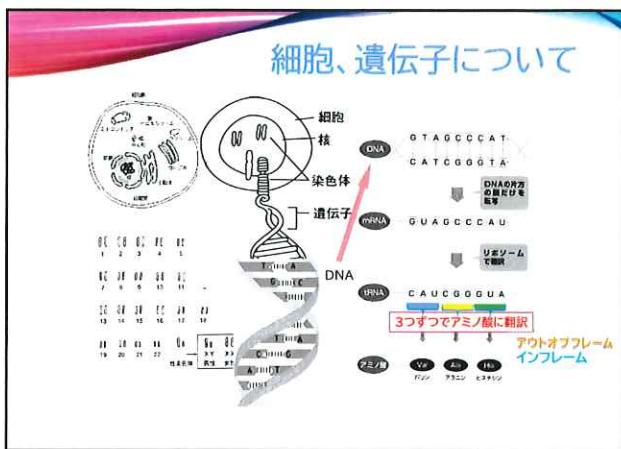
DMD / DMD型の現在市場で販売されている治療薬は、直接筋肉に薬を注入して治療する筋肉注射 (筋肉点滴) と、筋肉注射 (筋肉点滴) の方法による筋肉の萎縮を緩和する筋肉筋弛緩剤 (筋肉筋弛緩剤) の2種類です。NS-065 / NCNP-01は、筋肉筋弛緩剤よりも柔軟性のある2種目合成するDMD薬であるため、新薬としての利点をもたらすことが期待されます。

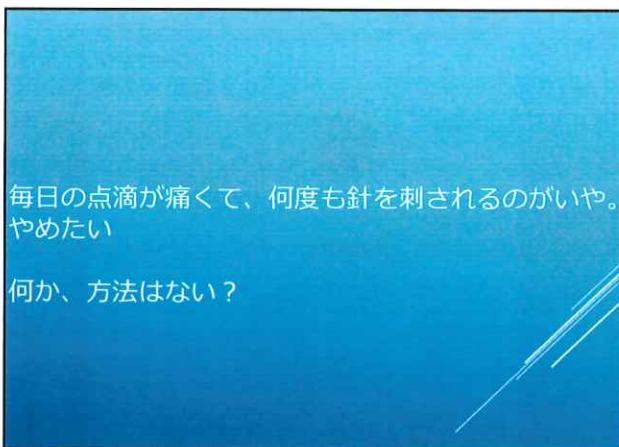
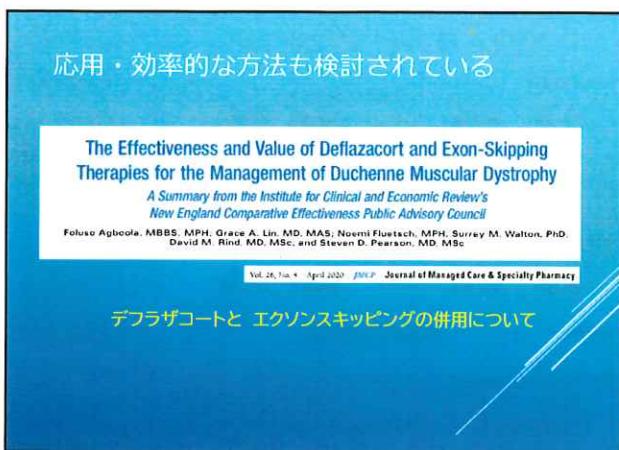
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7708406/>

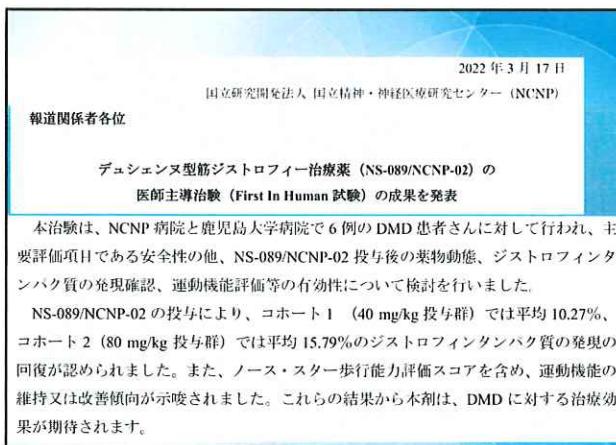
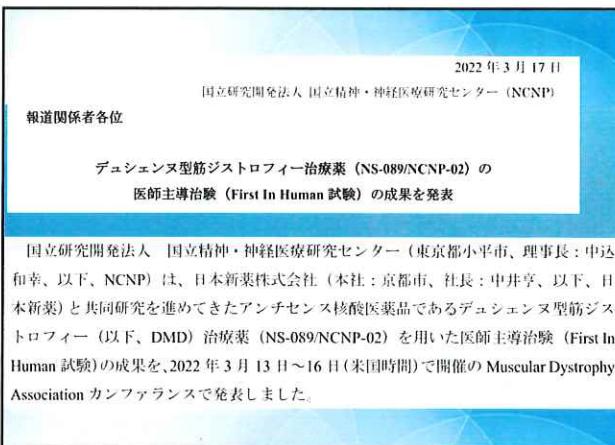
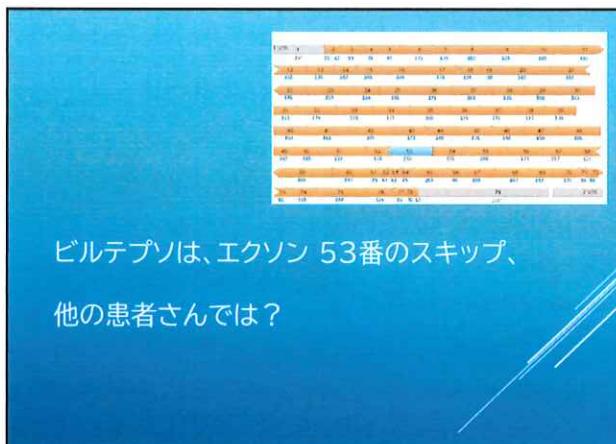
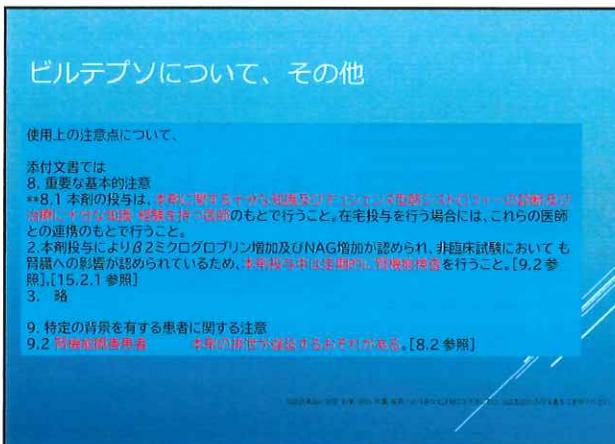
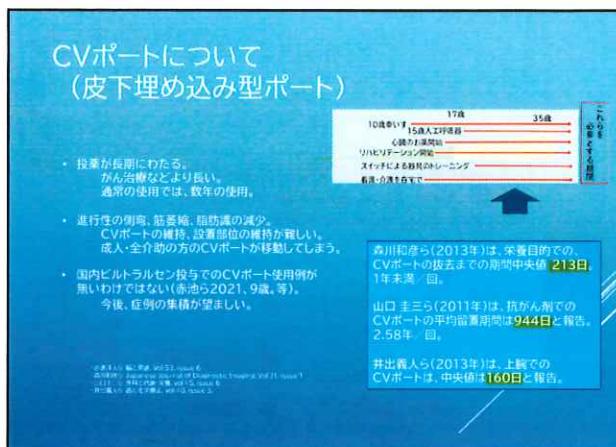
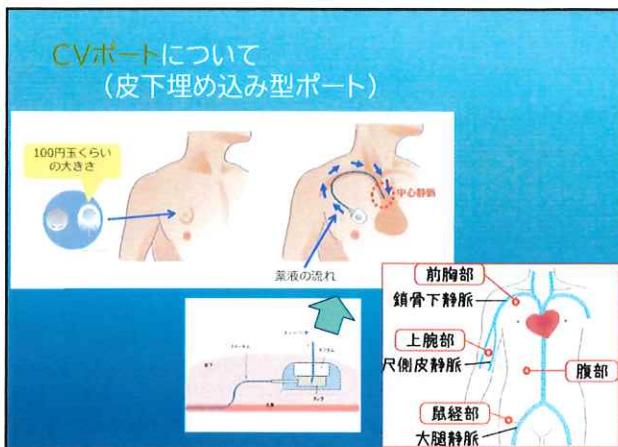
## ビルトラルセンについて

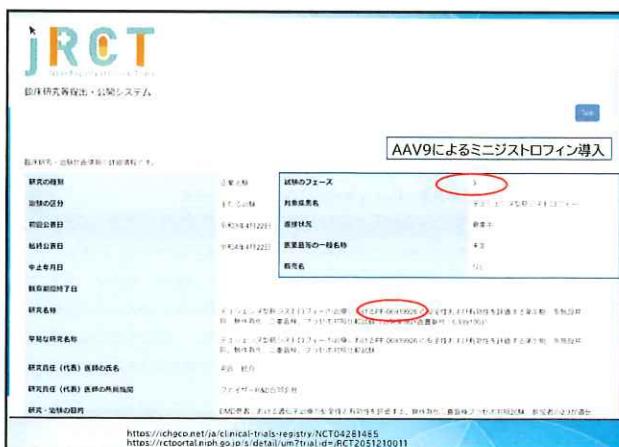
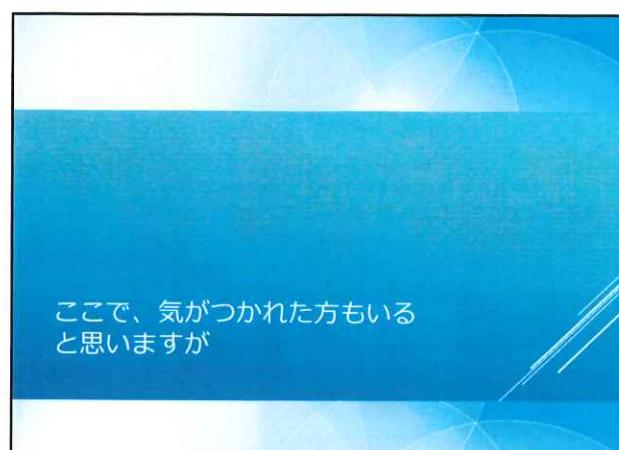
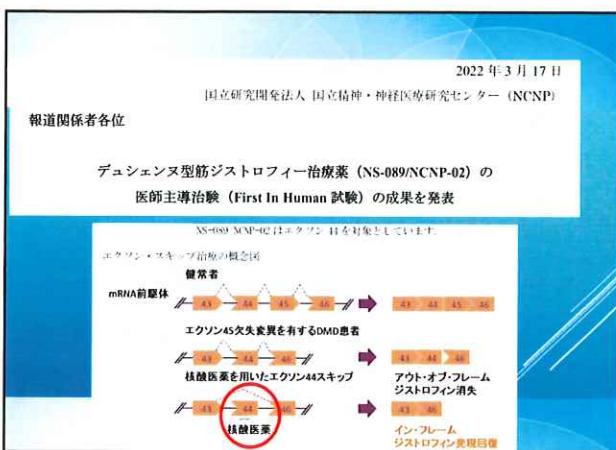


DNA/RNAは、3の倍数でのみ、働くことができる。









ロケーション  
ベニヤー

カラダ

表2 各種ウイルスへの遺伝子導入法の比較

	Naked DNA/ Lipid-DNA	Retrovirus	Lentivirus	Adenovirus	Adeno-associated virus (AAV)
<b>Genomes</b>	Plasmid DNA/ Oligonucleotides	DNA	RNA	dsDNA	ssDNA
<b>Insertion site</b>	Unbiased	5-7 kb	7-8 kb	35 kb	1.5 kb
<b>Route of delivery</b>	in vivo or <i>ex vivo</i>	<i>ex vivo</i>	in vivo	in vivo	in vivo
<b>Genome status in targeted cells</b>	Integrated	Integrated	Integrated	Episomal	Episomal > AAV Integrated < AAV
<b>Delivery to non-dividing cells</b>	Yes	No	Yes	Yes	Yes
<b>Expression period in vivo</b>	Short	Short	Long	Short	Long
<b>Infectivity</b>	Few times	Few	Extensive	Extensive	Extensive
<b>Safety</b>	None	Integration instability?	Integration instability?	Integration instability?	Integration instability?
<b>Preparation method</b>	Easy to scale up	Easy to scale up	Difficult to purify	Easy to scale up	Difficult to scale up

備考  
2022.10.01

1回入れれば、ワイルスなので追加の薬は不要  
元々の遺伝子が大きく、ワイルスに入らない

Full-length dystrophin [ABD1] :

'Mild BMD' dystrophin [ABD1] :

Micro-dystrophin [ABD1] :

1. 法規制等の実験体制に関する事項及び法規制等を行った際の処遇に関する事項

(1) 法規制等の名称

(2) 法規制等の内容等に関する事項

(3) その他法規制等に従事する者に関する事項

(4) 参照資料用紙等における法規制等に関する事項など

多施設共同実験等の該当の有無

あり

出典責任医師等の連絡先

氏名 / Name: e-Rad 職員

所属機関 (実験実施機関): お寺医科大学附属病院

/ Affiliation:

所属部署:

所属部署の連絡番号:

所属機関の住所:

出典責任医師等の連絡先

氏名 / Name: e-Rad 職員

所属機関 (実験実施機関): 京都府立医科大学 医工系研究科・医工系機器・医工系医療セミナー

/ Affiliation: Kyoto College of Neurology and Physics

出典責任医師等の連絡先

氏名 / Name: e-Rad 職員

所属機関 (実験実施機関): 下北澤市立中央病院

/ Affiliation: Nagoya City University Hospital

総合研究情報ポータルサイト

登録実験ID: 2022040231

デュシェンヌ型筋ジストロフィーの治療におけるPF-06939926 の安全性および有効性を評価する第3相、多段階共同、無作為化、二重目隠し、プラセボ対照比較試験 (治験実施許可番号: C3391003)

◎ 基本情報

登録ID: ACT2022040231

研究題名: Safety and Efficacy of PF-06939926 in Duchenne Muscular Dystrophy (DMD) (A Phase 3 Study to Evaluate the Safety and Efficacy of PF-06939926 in the Treatment of Duchenne Muscular Dystrophy)

登録者情報: 施設名: 下北澤市立中央病院

登録者連絡先: 〒464-0043 名古屋市下北澤1丁目1番地

登録者連絡先電話番号: 052-8835230

登録者連絡先FAX番号: 052-8835230

登録者連絡先E-mail: pf-06939926@nagoya-city-u.ac.jp

登録者連絡先郵便番号: 464-0043

登録者連絡先郵便番号: 464-0043

登録者連絡先郵便番号: 464-0043

JRCT

日本統合臨床研究・公衆システム

登録研究ID: 2022040231

研究の種類: JRCT

登録日: 2022年04月02日

最終登録日: 2022年04月02日

中止登録日: 2022年04月02日

研究目的:

研究者:

研究担当者:

研究責任者 (実験実施機関): 下北澤市立中央病院

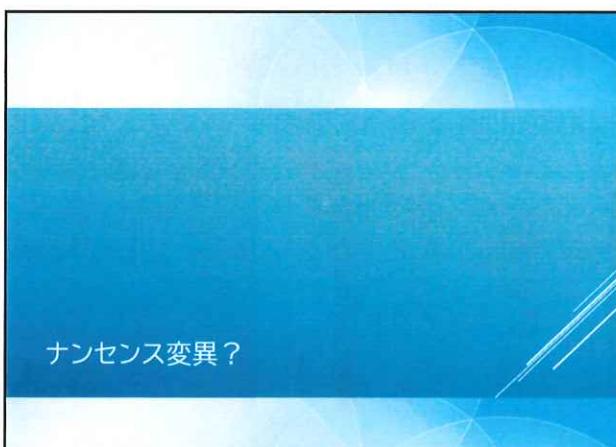
研究責任者 (実験実施機関): 下北澤市立中央病院

研究責任者 (実験実施機関): 下北澤市立中央病院

研究責任者 (実験実施機関): 下北澤市立中央病院

研究のフーズ:

研究結果:



### 遺伝子コード ( DNA )

TTT	Phe	TCT	Ser	TAT	Tyr	TGT	Cys
TTC	Phe	TCC	Ser	TAC	Tyr	TGC	Cys
TTA	Leu	TCA	Ser	TAA	ストップ	TGA	ストップ
TTG	Leu	TGG	Ser	TAG	ストップ	TGG	Trp
CTT	Leu	CCT	Pro	CAT	His	CGT	Arg
CTC	Leu	CCC	Pro	CAC	His	CGC	Arg
CTA	Leu	CCA	Pro	CAA	Gln	CGA	Arg
CTG	Leu	CCG	Pro	CAG	Gln	CGG	Arg
ATT	Ile	ACT	Thr	AAT	Asn	AGT	Ser
ATC	Ile	ACC	Thr	AAC	Asn	AGC	Ser
ATA	Ile	ACA	Thr	AAA	Lys	AGA	Arg
ATG	Met*	ACG	Thr	AAG	Lys	AGG	Arg
GTT	Val	GCT	Ala	GAT	Asp	GGT	Gly
GTC	Val	GCC	Ala	GAC	Asp	GCG	Gly
GTA	Val	GCA	Ala	GAA	Glu	GGA	Gly
GTG	Val	GCG	Ala	GAG	Glu	GGG	Gly

\*遺伝子内にある場合。遺伝子の最初にある場合には、ATG は翻訳の開始を意味する。

結果がでるのは、もうじきです

iyakuSearch

臨床試験情報  
Clinical Trial Information

試験の概要 / brief summary

日本 / Japan

日本 / English

試験実施国・地域  
countries / regions of recruitment

日本 / Japan  
アジア (日本以外) / Asia except Japan  
北米 / North America  
南米 / South America  
欧州 / Europe  
オセアニア / Oceania

試験実施設  
examination facility

大島裕山医療センター、駒木大学病院、国立精神・神経医療研究センター病院、名古屋市立大学病院、駿府大学医学部附属病院、岐阜工業高等専門学校、若狭病院ごとく病院、東邦主病院、岐阜大学病院附属病院

DMDの話では、最後です

jRCT

年齢下限 / Age Minimum: 1歳未満

年齢上限 / Age Maximum: 70歳

性別 / Gender: 男性

疾患条件  
対象疾患コード: Code  
対象疾患ワード: Keyword: DMD

合併症  
の入力内容 (Interventions)

2. どのように筋ジストロフィーが悪化?  
→ これをおさえこむ。(ステロイド等)

筋強直性ジストロフィーの治験について

## 筋強直性ジストロイフィー患者さんの様々な合併症

- ▶ 神経系 脳梗塞(梗塞巣梗塞変化、認知症、性格変化、過眠症、先天的知的障害)
- ▶ 眼 白内障、網膜変性症、眼圧低下、眼瞼下垂、眼球運動障害、網膜が少ないと結膜性網膜
- ▶ 耳 喀音性難聴
- ▶ 皮膚 命年老病(細胞脱毛、若狭化上皮症)
- ▶ 消化器 鋭痛、咀嚼障害、嘔下障害、胃脹張、コレクス、巨大結腸症、便秘、粗糞、粗糞便
- ▶ 呼吸器 呼吸促進気道、呼吸調節障害、嘔下性肺炎
- ▶ 循環器 心筋梗塞、心筋病変、動脈硬化症
- ▶ 内分泌・代謝 脂肪肝障害、糖尿病、高脂血症、男性不育(精巢萎縮)、高血糖の状態、月経障害、早期閉經
- ▶ 免疫系 抗GANTマグロブリン血症
- ▶ 骨格系 脊柱低下、筋強直、頸蓋骨肥厚、後頭部骨化症、閉鎖性臼、副鼻腔巨大化
- ▶ 腫瘍 検査の側面性腫瘍を発生、女性は子宮筋腫が極めて多い

筋強直性ジストロフィーは、2種類ある

筋強直性ジストロフィー1型:DMPK遺伝子におけるCTGの長い繰り返し配列  
筋強直性ジストロフィー2型:CNBP遺伝子におけるCCTGの長い繰り返し配列

筋強直性ジストロフィーの遺伝子変異

1型  
転写開始  
DMPK  
5'非翻訳領域 イントロン エクソン // 3'非翻訳領域  
(CTG)<sub>50-6500</sub> 転写終始

2型  
転写開始 (CCTG)<sub>75-11000</sub>  
CNBP  
5'非翻訳領域 イントロン エクソン // 3'非翻訳領域  
転写終始

筋強直性ジストロフィーの治験について

https://dm-family.net/research\_dMRI

### 筋強直性ジストロフィーの治験について

The screenshot displays a search results page for clinical trials. It includes a header with the title "筋強直性ジストロフィーの治験について" and a URL at the bottom: <https://dm-family.net/research/>. The main area shows several entries, each with a logo, trial ID, name, and brief description. For example, one entry for AMO (AMO-002) mentions "筋強直性ジストロフィー (DMD) の治療法" and "AMO-002 治療法の検討". Another entry for EXPANSION THERAPEUTICS (EXP-046) mentions "筋強直性ジストロフィー (DMD) の治療法" and "EXP-046 治療法の検討".

### 筋強直性ジストロフィーの治験について

The screenshot shows a detailed view of a clinical trial entry titled "筋強直性ジストロフィーの治験について". The page includes a header with the title and a note about the trial being conducted from September 2019 to October 2019. Below this, there's a section for "Basic Information" with fields like "研究者名" (Researcher Name), "研究者ID" (Researcher ID), "研究者専門分野" (Researcher Specialization), and "研究者属性" (Researcher Attribute). A large red box highlights the "研究者属性" field, which is set to "筋強直性ジストロフィー". The page also contains other sections such as "研究目的" (Research Purpose), "研究対象" (Research Subject), and "研究期間" (Research Period).

### 顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー FSHDについて

The screenshot displays a search results page for clinical trials related to FSHD. It includes a header with the title "顔面肩甲上腕型筋ジストロフィー FSHDについて" and a URL at the bottom: <https://www.ncnp.go.jp/nin/guide/r11/FSHD.html>. The main area shows several entries, each with a logo, trial ID, name, and brief description. One entry for EXPANSION THERAPEUTICS (EXP-046) is highlighted with a red box around its description.

### まずは、主治医にお問い合わせを！

▶多くの患者さんでは、まだすぐにできないです。

▶具体的には、  
遺伝子検査を**2018年以前**に行った人は、**追加検査**が必要。

▶もう一つ、準備が必要。

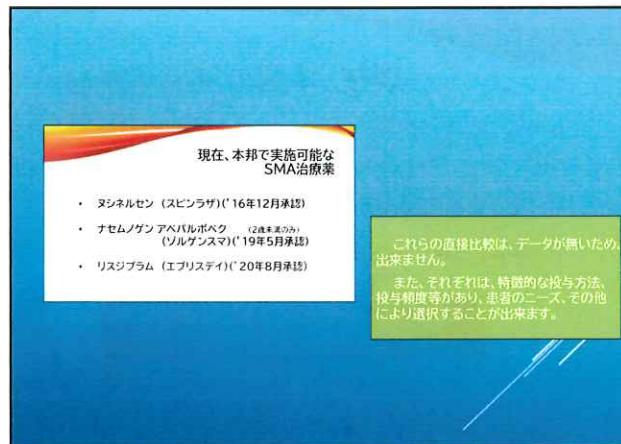
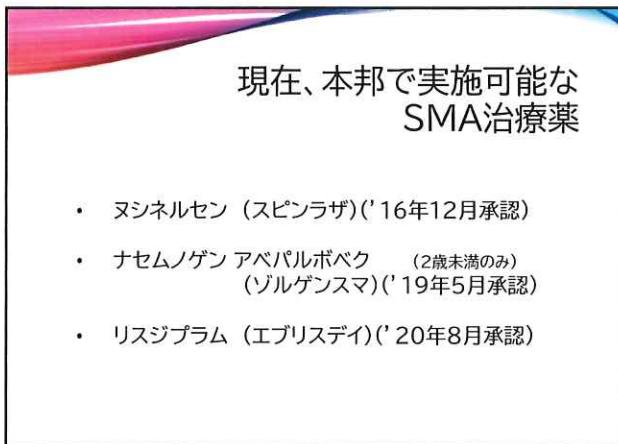
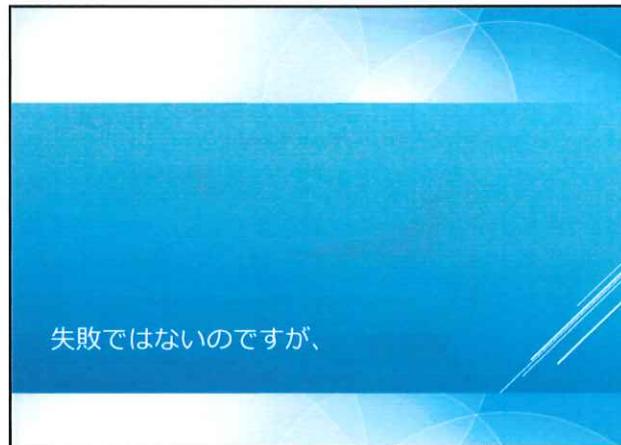
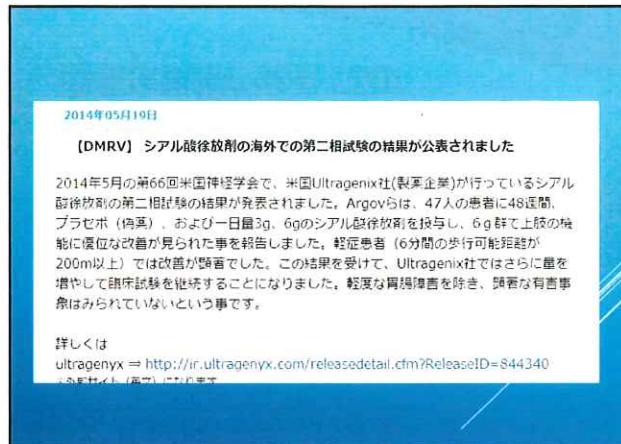
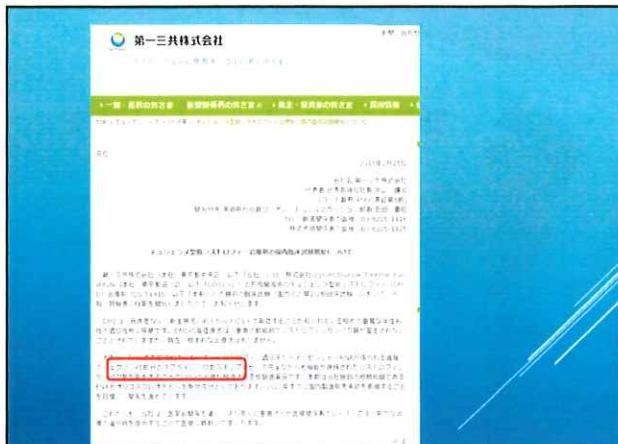
### 自分は登録できる？

The screenshot shows a detailed view of a clinical trial entry titled "筋強直性ジストロフィーの治験について". The page includes a header with the title and a note about the trial being conducted from September 2019 to October 2019. Below this, there's a section for "Basic Information" with fields like "研究者名" (Researcher Name), "研究者ID" (Researcher ID), and "研究者専門分野" (Researcher Specialization). A large red box highlights the "研究者属性" field, which is set to "筋強直性ジストロフィー". The page also contains other sections such as "研究目的" (Research Purpose), "研究対象" (Research Subject), and "研究期間" (Research Period).

The screenshot displays a search results page for clinical trials related to FSHD. It includes a header with the title "筋強直性ジストロフィーの治験について" and a URL at the bottom: <https://www.ncnp.go.jp/nin/guide/r11/FSHD.html>. The main area shows several entries, each with a logo, trial ID, name, and brief description. One entry for EXPANSION THERAPEUTICS (EXP-046) is highlighted with a red box around its description.

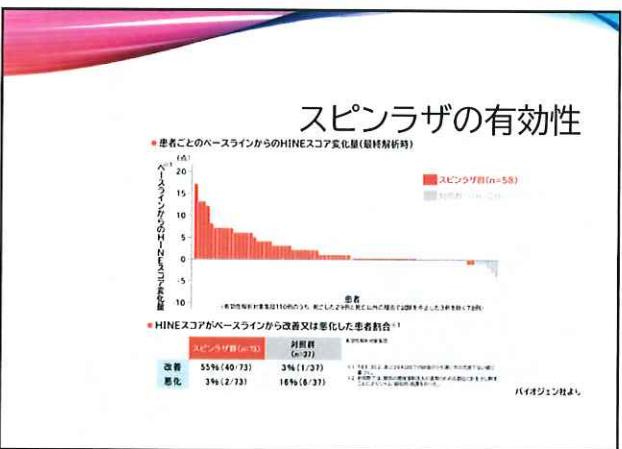
The screenshot shows a detailed view of a clinical trial entry titled "筋強直性ジストロフィーの治験について". The page includes a header with the title and a note about the trial being conducted from September 2019 to October 2019. Below this, there's a section for "Basic Information" with fields like "研究者名" (Researcher Name), "研究者ID" (Researcher ID), and "研究者専門分野" (Researcher Specialization). A large red box highlights the "研究者属性" field, which is set to "筋強直性ジストロフィー". The page also contains other sections such as "研究目的" (Research Purpose), "研究対象" (Research Subject), and "研究期間" (Research Period).





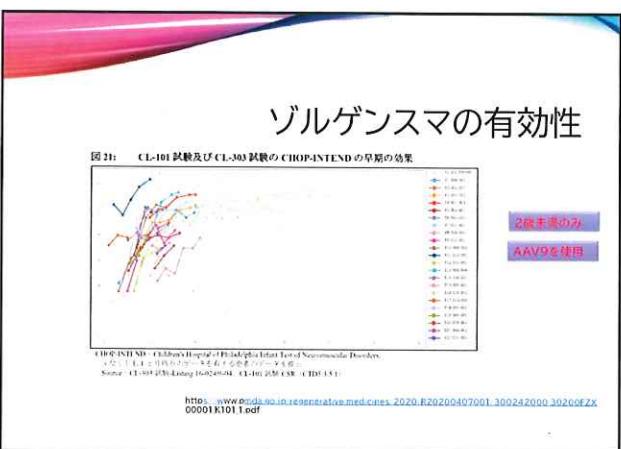
## 現在、本邦で実施可能なSMA治療薬

- ・ ヌシネルセン（スピニラザ）（'16年12月承認）
- ・ ナセムノゲン アベパルボベク（ゾルゲンスマ）（'19年5月承認）
- ・ リスシブロウ（'20年1月承認）  
ビルテブソとおなじ原理の薬



## 現在、本邦で実施可能なSMA治療薬

- ・ ヌシネルセン（スピニラザ）（'16年12月承認）
- ・ ナセムノゲン アベパルボベク（ゾルゲンスマ）（'19年5月承認）
- ・ リスシブロウ（'20年1月承認）  
ウイルスによる遺伝子導入薬



## 承認時のニュース

「世界一高い薬」来月承認 脊髄性筋萎縮症の治療薬 米国では2億3400万円

厚生労働省の専門会議は二十六日、脊髄性筋萎縮症(SMA)の遺伝子治療薬「ノルゲンスマ」の製造販売を了承した。米国では既に承認され、二百十二万五千ドル(約二億三千四百万円)の価格が付いた。今後、中央社会保険医療協議会で保険適用を巡る議論が行われるが、国内でも高価になる可能性がある。

ソルゲンスマは、ノバルティスファーマが二〇一八年十一月に申請した。静脈内投与し、遺伝子の機能欠損を補い、神経や筋肉の機能を高める効果がある。一回の投与で治療は終わり、日本人が参加した臨床試験でも有効性が確認された。

二歳未満の患者が対象で、ノバルティスは年十五～二十人が使うと見込む。

参照: [https://www.tokyo-np.co.jp/article\\_17701](https://www.tokyo-np.co.jp/article_17701)

AAV(アデノウイルス)



### 新型コロナウイルスワクチン 日本国内の開発状況

開発会社	開発段階
ファイザー	II期
アストラゼネカ	II期
モデルナ	II期
ヤンセンファーマ	II期
ソノフィ	II期
アンシス	II期
地野高麗参	II期
ノバルティス	II期
*バイオロジクス	II期
第一三共	II期
エリククション	II期

今後、急速に治療方法が進むかもしれません。

AAV(アデノウイルス)もしくは、アデノウイルス

<https://answers-tm-navi.com/>

## XLMTMという病気でも、遺伝子治療は治験中

X連鎖性ミオチュラーミオパシー(XLMTM)の患者を対象としたAT132の臨床試験(ASPIRO試験)を、アステラス製薬株式会社は、行っている。

XLMTM:  
新生児が重度の筋力低下と呼吸障害によって死に至る難病、生後1年半の生存率は50%

アステラス製薬株式会社は、日本の製薬会社。  
2005年、山之内製薬と藤沢薬品工業が合併、発足。

XLMTMの治療薬 AT132 について  
アステラス製薬の子会社である Audentes 社は、XLMTM の治療のため、MTM1 遺伝子の機能コピーを有する AAVベクター AT132 を開発しています。AT132 は、一度の静脈内投与により標的とする脊髄筋に AAVを送り込み、その標的組織においてミオチュラーミオパシーの発現を増加させることにより、患者さんの筋力を有意に改善させることができます。

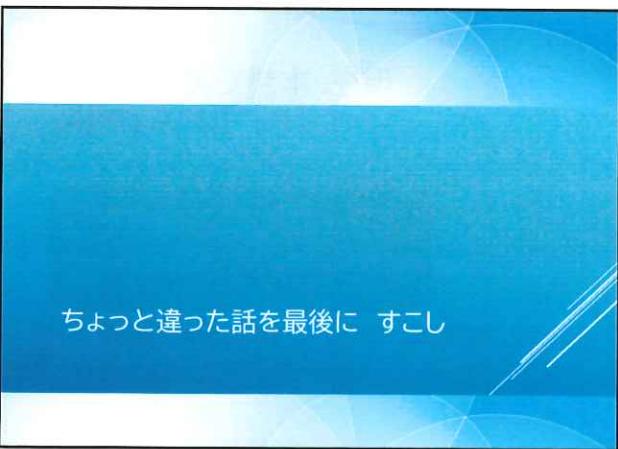
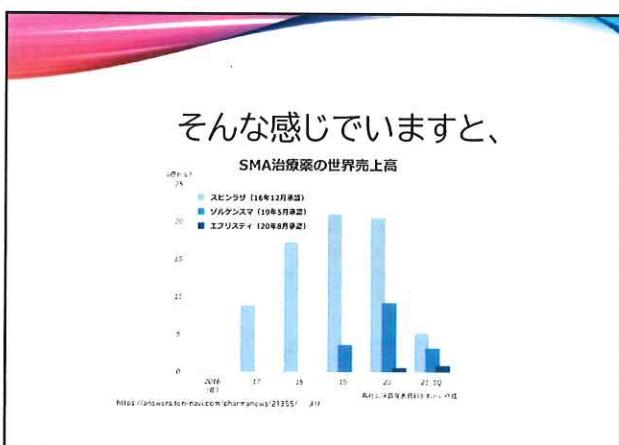
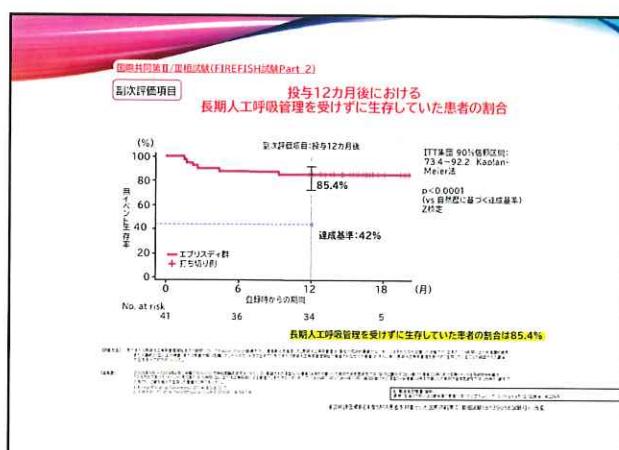
AT132 は、FDA から「再生医療・先端治療(RMAT)」、「希少小児疾患(Rare Pediatric Disease)」、「ファストトラック(Fast Track)」、「希少疾病用医薬品(Orphan Drug)」の指定、および欧州医薬品庁(EMA)から「優先医薬品(Priority Medicines:PRIME)」、「希少疾病用医薬品(Orphan Drug)」の指定を受けています。

[https://www.aste拉斯.com/jp/system/files/news/2020-12/20201225\\_jp\\_11.pdf](https://www.aste拉斯.com/jp/system/files/news/2020-12/20201225_jp_11.pdf) より

現在は試験差し止めとなっている  
※2021年9月14日時点

## 現在、本邦で実施可能なSMA治療薬

- ・ ヌシネルト
- ・ ナセムノ
- ・ SMN2のスプライシング修飾薬
- ・ リスジプラム (エブリスティ) ('20年8月承認)



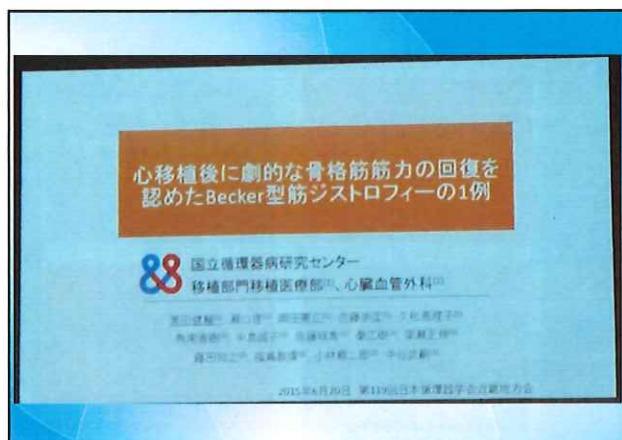
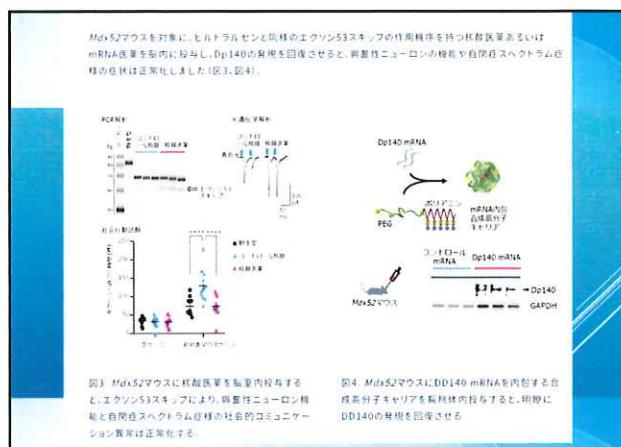
2022年6月10日  
国立精神・神経医療研究センター(NICNP)  
東京医科歯科大学  
印刷用PDF(612KB) □

筋シストロフィンの欠損で生じる自閉症スペクトラム症の症状は遺伝子治療で改善  
筋シストロフィンと自閉症の新たな面赤につながる世界的の成果

国立精神・神経医療研究センター(NICNP) 神經科研究所遺伝子治療研究部の林本幸輔氏(林本幸輔、吉澤正則氏、門口直幸氏ら)と研究室の平野和也利氏(平野和也利氏ら)と共に研究チームは、筋疾患者(筋疾)として知られるDMDとBEMDの患者の遺伝子の異常は、自閉症スペクトラム症の症状を起しに伴うことを明らかにしました。さらに、林本幸輔によるとエクソン・スキップあるいはメッセンジャーRNA医療により、筋シストロフィンの発現を回復させることで、自閉症スペクトラム症の症状を治療できる可能性を示しました。

研究結果は米国の学術誌『Progress in Neurobiology』オンライン版に2022年6月10日午前4時51分(日本時間)に掲載されました。

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC9827616/>



### A-15 心移植後に劇的な骨格筋筋力の回復を認めたBecker型筋ジストロフィーの1例

症例は43歳、男性。37歳時に初回心不全を発症し、筋酵素持続高値に対して骨格筋精査を行い、Becker型筋ジストロフィー(BMD)に伴う二度性心筋症と診断された。心不全最適治療にも関わらず心不全は改善せず、38歳時に心臓移植希望登録を行い、体外設置型左室補助人工心臓(LVAD)装着となる。日常生活動作(ADL)はLVAD装着前の伝い歩きからLVAD装着後に車椅子依存となるも、42歳時に心移植術を施行し、独歩可能となった。

第119回 日本循環器学会直轄地方会 平成27年6月20日

### Becker型筋ジストロフィーの心臓移植症例 富士山登頂に成功



### 筋ジストロフィー医療研究会



